

公開文化講座

「夏目漱石と山本周五郎 文藝の魅力」スタート！！

～時代を超えて、《人間》を凝視する2人の作家の魅力に迫る～

2017.05.15

昨年の『司馬遼太郎の文芸の魅力』に引き続き、今年度は『夏目漱石と山本周五郎文藝の魅力講座～時代を超えて、＜人間＞を凝視する2人の作家の魅力に迫る～』について関西学院大学文学部名誉教授 細川正義先生に語っていただく講座（全8回）を企画しました。

今年、夏目漱石生誕150年にあたり、文豪漱石が作家として出発するまでの必然性をイギリス留学に探り、『吾輩は猫である』の魅力を実第1回目の15日に細川正義先生に熱く、熱くたっぷり語っていただきました。

先生の綿密詳細な講義資料『吾輩は猫である』の抜粋と著名な方々による漱石論：ヴィエリモV.H『私のみた漱石』・佐藤奏生『文学 その内なる神』『夏目漱石論』・高浜虚子『漱石と私』・梅原猛『日本人の笑—吾輩は猫である—をめぐって—』・小林信彦『吾輩は猫であるの笑いの分析』・清水孝純『漱石 そのユートピア的世界』等々を紹介していただき、知らなかった漱石の一面を読み解くことが出来ました。

次回6月19日は『坑夫』『虞美人草』『三四郎』の各作品を通して漱石の魅力に迫っていただきます。

尚、若干空席があり、第2回目からの受講も歓迎しますので、ご応募お待ちしております。

熱い語りの細川先生 講座風景



